

### さいとう和子前衆議院議員が 質問に答える“トークライブ”を開催

質問に答えるさいとう和子前衆議院議員(右)と丸山慎一前議員  
8月28日・船橋駅南口



日本共産党のさいとう和子前衆議院議員(衆院比例)が8月28日、「駅頭トークライブ」を行いました。

冒頭、「菅政権の『人災』で、新型コロナが感染爆発して治療が受けられないまま自宅で命を落とす人が増えている」と指摘。「いま政治がやるべきことは、臨時医療施設の設置や大規模に検査を実施することだ」と強調しました。

その場にいた女性が「パラリンピック観戦に子どもたちを動員しているけど、親として感染しないか心配」と話すと、さいとう前議員は「こんな状況でパラリンピックを見せる必要があるのか疑問。子どもの命を最優先にして中止すべきだ」と力を込めました。

別の女性は「ミャンマーや香港、アフガニスタンなどで抑圧や内戦が起きているが、どう考えているのか」と質問。さいとう前議員は「軍事力では解決しない。国際法にもとづいて国同士が連携して、不法行為者を孤立させていくことが必要だ」と答えました。

### 東葉線の運賃値下げを求めて 日本共産党が国土交通省に要請

8月27日、日本共産党が東葉高速鉄道の運賃値下げへの支援を求めて国に要請を行いました。  
東葉高速鉄道は、西船橋駅と東葉勝田台駅を結び、都心まで直通でける便利な路線です。しかし運賃が高く東葉勝田台駅から西船橋駅まで640円で、京成線の勝田台駅から京成西船駅の2倍。沿線住民から「高校に通うのに定期代が大変」「東京に行くのと往復で二千円近くかかる」などの声が寄せられています。  
要因は、3000億円を超える有利子負債で建設したため、利益が利払いに追いつかない構造にあります。実際に昨年度までの利払い総額は1615億円にも上っています。

この背景には、国が進めた有利子での鉄道建設方式があり、この日の要請では、国の責任で無利子に転換してほしいと求めました。担当者は「運賃が高くて大変な状況だと、あらためてわかつた。しかし国もこれまで財政支援を行ってきた」と話しました。

国土交通省に要請するさいとう和子前衆議院議員(右)と丸山慎一前議員(左)と飯川英樹八千代市議  
8月27日・衆議院議員会館



### 「憲法9条を生かして平和な日本を」 「政府は核兵器禁止条約に参加を」と訴え

「平和の波」行動で呼びかけるさいとう和子前衆議院議員(右)と丸山慎一前議員(左)  
8月8日・きたなら商店街



8月は、76年前に広島と長崎に落とされた原子爆弾の侵襲を振り返り、平和を求めた日本が敗北をした終戦の月でもあるため、年金者組合の「終戦記念日リレートーク」や新日本婦人の会による「平和の波」行動など、平和や核兵器廃絶を呼びかける宣伝や企画が行われました。日本共産党も市内を宣伝カーで走り終戦記念日にあたって宣伝を実施しました。

それぞれの企画では参加者がマイクをリレーしながら、「日本政府に核兵器禁止条約への参加を迫りましょう。いまの政府が拒否したら、参加する政府を私たちの力で作りましょう」「菅総理が、広島での平和式典で、核兵器のない世界という最も大事な部分を読み飛ばしたのは許せません。わざと読まなかったとしか思えない」「文字通り命をかけて世界に働きかけ、核兵器禁止条約をスタートさせた被爆者のみなさんの思いに答えてがんばりたい」などと訴え、平和を呼びかけました。

### 日本共産党支部が道路の安全対策を県に要請

8月6日、日本共産党西船支部が千葉葛南土木事務所を訪問して、道路の安全対策を要請しました。

改善を求めた現場は、船橋市印内町の県道で、2019年9月に5歳の女児が大型トレーラーに跳ねられて亡くなるという痛ましい事故が起きた場所です。

西船支部ではこれまで現地を調査し、船橋市にも安全対策を要請。今回は道路を管理している県への要請となったものです。

この付近は、県道とはいえ狭くて歩道がまったくなく、しかも緩やかにカーブしています。さらに事故が起きた場所は、車からは人が出てくるようにはまったく見えないう状況となっています。

参加者は、「大型車を通行禁止にしてほしい」「横断歩道を設置してほしい」「道路ペイントなど注意喚起をしてほしい」など要望。  
土木事務所からは、注意喚起の路面標示や減速を促すカラー舗装とポスター設置を検討する」と回答しました。

土木事務所に要請する西船支部の参加者(右)と丸山慎一前議員(正面左から3人目)、松崎佐智市議(その左)  
8月6日・葛南土木事務所

